ゆうあいだより

〒899-2431
鹿児島県日置市東市来町
美山１４８１番地１
友愛学園
☎ 099-274-2912
FAX 099-274-9571

【第一五八号】平成二十六年九月一日発行

すっきりしない天候ばかりが思い出される夏休みも終わり、２学期がスタートしました。子ども達も全員が元気に新学期を迎えることが出来ました。運動会をはじめ多くの行事が控えています。夏休み同様、たくさんの思い出ができるように頑張ってほしいと思います。

夏のホーム活動【キャンプ】特集

【A棟　行きたかったキャンプ】

八月八日、「行って来ま～す！」と、甑島行きのフェリー乗り場へと向かっていたはずのA棟…残念ながら、台風の影響を受けてキャンプは中止。気持ちを切り替えて『七ツ島サンライフプール』へGO!!

しかしプールでも雨に降られ、一番楽しみにしていたウォータースライダーは使用禁止。一体雨男は誰なんだと言い合いながらも、そんな状況をみんなで楽しみました。事前に購入したビーチボールも一日中大活躍。流れるプールで流されたり、大きな波に揺られたり、本当にプールを満喫した一日でした。

次の日は「タコライス」作り。小学生の中には「蛸」が入っていると思っていた子もいて（笑）、盛りつけも工夫し、見て楽しくそして大変美味しく頂きました。

「来年こそはキャンプに行くぞ！」と、強く願うA棟ボーイズの隣で「お天道様は、いつでもみんなの行いを見てますよ…」と囁くA棟職員。果たして来年のA棟の運命や如何に・・・乞うご期待！

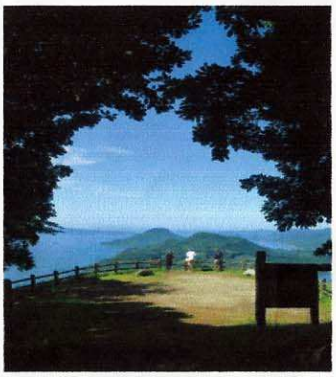
【B棟　五色親水公園キャンプ】

八月十七日は、待ちに待ったキャンプ。ちびっ子ギャング達は、前日からリュックを背負ってリビングをチョロチョロ。お姉ちゃん達は宿題消化に全力投球。この日を迎えて、みんな笑顔がこぼれます。

当初、天気が不安定で心配していたのですが、強烈な晴れ女がいたらしく（？）、初日は絶好の川遊び日和。川縁の深い淵やせせらぎは、子ども達が思い思いに遊ぶのに大好評。終日歓声が絶えませんでした。

夜はバーベキュー。B棟シェフの指導の下、手際よく準備も完了し、みんな美味しくおなかいっぱい。食後には定番の花火とスイカも登場。バンガローでは遅くまでお喋りに華が咲いていました。

翌日は一転して土砂降りで早めの帰園となり、ちょっと残念でしたが、私達B棟にとって、とってもとっても楽しい夏休みの思い出となりました。



【C棟　天草キャンプ】

今年は職員の方が意気込み、待ちに望んだ屋久島キャンプ・・・のはずでした。しかし台風十一号・十二号の影響で、涙をのんで断念。急遽計画を変更し、天草方面へ出かけました。

八月五日に天草に向け出発。途中、阿久根付近でものすごい土砂降りとなり国道３号も冠水状態で、運転するのも怖いくらいでした。引き返そうかとも考えましたが、買い物のためA-Zに着いたときには、さっきまでの土砂降りが嘘のように上がりました。

長島から天長フェリーに乗って無事「龍洞山みどりの村キャンプ場」へ。今回は、天候も安定しないため、二泊とも二階建てのケビンを借りて快適に過ごしました。その時以外は不安定な天気でしたので、日頃の行いが良かったのか（？）とちょっとホッとすることでした。

今回のキャンプはいつにも増して流動的で、予想のつかないものとなりましたが、その分だけドキドキ・ワクワクはいっぱいで、いつもとはまた違った楽しい思い出になったようでした。

【D棟　大浪池とフォレストアドベンチャー】

夏休みも後半。みんなが心待ちにしていたキャンプに行ってきました。心配されていた天候にも恵まれ、予定通り大浪池登山、川遊び、フォレストアドベンチャー、全て楽しむことができました。

特に大浪池登山とフォレストアドベンチャー。

大浪池登山では、足下がツルツル滑り、大人でも苦戦するところを、幼児さん達が「つかれたー。鹿さんの背中に乗せて欲しい。」とこぼしつつも、最後まで登りきりました。みんなで達成感ともに味わったお弁当は、最高に美味しかったです。

そして小中高生が頑張ったのは、大隅にあるフォレストアドベンチャーでした。地上10メートルはある樹上のアスレチックに、命綱をつけて挑戦し、小学生から全員でコースクリア！。あまりの高さに、皆それぞれ隠せない『素』の部分が出ていて、お互いまた新たな一面を発見したようでした。自分自身に挑戦して最高の思い出ができた、今年の夏のキャンプでした。

絵画教室に行きました。

小６S君と年長さんのH君で、児養協主催の絵画教室に参加しました。日頃からダイナミックな絵を描く二人、今日はどんな絵を描いてくれるのか、期待も高く楽しみにして臨みました。

ドルフィンポート近くから見える、海・フェリー・桜島を題材にスケッチスタート。すらすらと見るまま感じるままに筆を進める二人、それぞれの感性をワクワクする思いで見守りました。色付けは、会場に戻ってから。まわりの子ども達のスケッチを見て、やる気を触発されたり、色使いに驚いたり。とってもいい刺激になったようです。

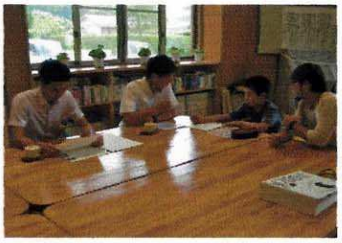
思いのまま描いて、思いのままに色をつけ、そんな作品を講師の先生に褒めてもらえたことで、子ども達の心は、うれしい気持ちで満ち足りました。下書きは大胆に。色つけは縦ぬり、横ぬりを使い分けて立体感を出す。教わったことをいかし、自分の作品に向き合う一生懸命な子ども達でした。

夏の思い出から一言

「海の学校へ参加して、友達がたくさんできた。」
（三島村　海の学校へ参加）
Hさん（小６）

「友達が十人以上できて嬉しかった。カヌーや海ガメを海に帰す経験ができた。」
（南薩少年自然の家主催南薩チャレンジ探検隊参加）
S君（小６）

「いい体験だった。新幹線のことがよくわかった。おかげでとてもいい自由研究ができました。」
（自由研究のために新幹線の運転士の方が来園して下さりインタビューさせて頂きました。）
K君（小６）



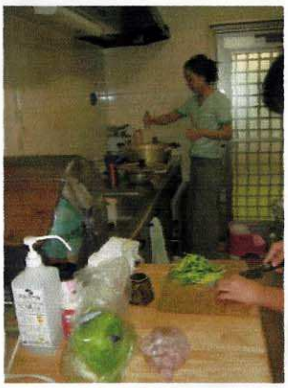
初めてのチャレンジ

学園では、八月二十七日～三十一日まで、朝・昼・夜の全ての食事を各棟で作ってみました。お部屋での朝食作りが始まって五年が経過しましたが、その中で、食の大切さを痛感し、子ども達の食を支えることが、きっと将来の自立に欠かせないものになるだろうとの思いから、夏休みの五日間チャレンジをすることになりました。

材料はいつ用意するのか？子ども達がどんな風に参加できるのか？時間をどう使うか？初めてのことに試行錯誤の連続でした。

それでも、いつもは（塩分の捕りすぎに気を遣って）「汁まで全部飲まないで！」と注意するところを、飲んでしまうほど美味しかったんだと思えたのは、職員の”単純な勘違い？だったのかもしれません。

また、話を聞いて作る過程を見せ、作ってこそ感じられることがあるのではないかと思いました。



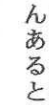
自衛隊体験

八月二十日から二十二日までの三日間、自衛隊の体験学習に参加させて頂きました。

体験学習どころか自衛隊に行くことさえ初めての子ども達ばかりで、入り口の警備の雰囲気から何か感じたのか、とても緊張している様子が伝わってきました。体験学習では、整列や行進など基本的な動作の練習や、隊員の皆さんの仕事について教えて頂き、子ども達もとても興味を持っているようでした。

三日間にわたる体験を通して子ども達も集団行動の大切さや何でも一生懸命に取り組む姿勢等、これからの自分達に活かせることを学べました。子ども達の中には、自衛隊で働きたいと思っている子もいますので、とてもいい経験ができたと思います。

三日間暑い中での活動で、子ども達も疲れた様子でしたが、プラスになったことがとてもたくさんあった有意義な体験になりました。



人権教室が行われました

八月三十日、今年も夏休みを利用して、人権委員の野崎先生と迫先生による、人権教室が行われました。今年はいつもとちょっと趣向を変え、紙芝居を使ってお話がありました。

『ぐらぐら森のおばけ』というその話は、きつねとたぬきがいじめていたもぐらを、おかみが間に入って注意して仲直りしていくというものでした。

幼児さんから高校生、大人まで芝居を通して、「いじめられている子には声をかけて、助けてあげる。」「いじめは悪いこと。いじめている子にはみんなで注意していく。」など、当たり前だけど、とても大切なことについてあらためて考える機会となりました。

いつもみんなで一緒に生活していますがお互いがちょっと考えるだけで、だれもが気持ちよく笑顔で生活することができればうれしいですよね。

ご協力に感謝

富山様　逆瀬川様　尾之上様
フードバンクかごしま様　福田寺様
鹿児島キャリアデザイン専門学校様

今月もご協力ありがとうございました。

保護者の方へ　お知らせ

◎苦情解決委員会・保護者会と、ゆうあいまつりを開催致します。お忙しいとは思いますが、ご参加の程よろしくお願い致します。

日時　九月二十七日（土曜）
午前　十時～
苦情解決委員会
午前十一時～
ゆうあいまつり

※ご不明な点等ございましたら学園へおたずね下さい。

＊９月１日現在の児童数＊

・幼　児	６名
・小学生	１４名
・中学生	７名
・高校生	６名
合　計	３３名
・男　子	２０名
・女　子	１３名
合　計	３３名

＊　９月の行事予定　＊

９月	１日	幼小中高始業式
	６日	市農体育祭
	９日	小学校授業参観
	１３日	支援校体育祭
	１４日	中学校体育祭
	２１日	小学校運動会
	２７日	ゆうあいまつり 苦情解決委員会 保護者会
	２９日	幼稚園運動会
	３０日	中２修学旅行(~10/2)

＊英会話・・・・月２回